

第3回 親子市場見学会

9月9日に第3回親子市場見学会が実施されました。

まず、朝一番に6時半からの青果のせりを見学。せり場に着くまでもターレーなどが頻繁に行きかい、市場のにぎやかさを肌で感じられたと思います。

せりの前に全員で「手符丁」の練習。

せりは、にぎやかな掛け声の中、あれよあれよ値段が決まっていきました。

その後、果物や青果仲卸のほうを見学しながら関連棟に向かいました。調味料など売っている関連棟をぐるりと見学後は、管理事務所の会議室でDVDを視聴。バナナの試食で一息。

-50度の冷蔵庫は、未知の世界！！防寒着と手袋を着用し、いざ出陣！中では、ぬれた手ぬぐいがあつという間に凍り、凍ったゴム風船は外に出てから針を刺しても割れないと驚きの連続。

マグロの解体見学では、魚屋さんが巨大なマグロを機械で上手に解体。魚屋さんとのじゃんけん大会の勝者は、マグロのサクやカマを頂き予想外のお土産に大喜びの子どもたちでした。

早起きをしてきた市場の見学会、多くの発見ができたと思います。きょうの学校の給食の野菜や魚も中央卸売市場から来たのかなと思い出してみてください。



マグロの解体を見学中